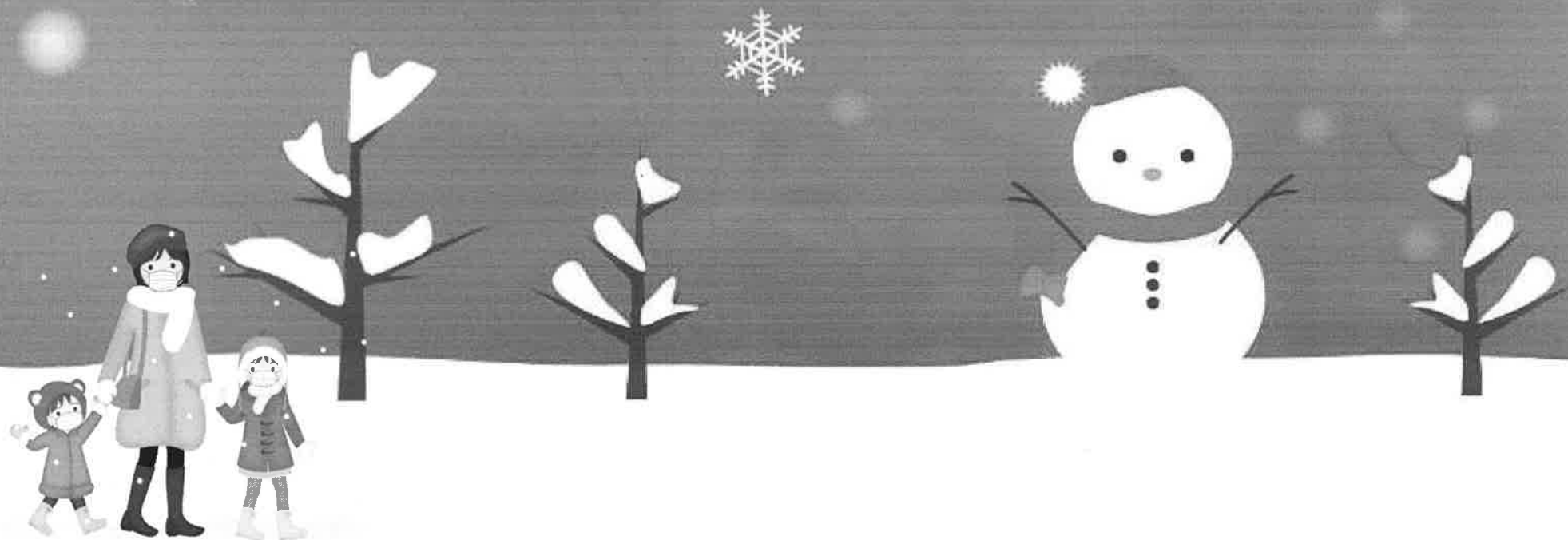


年末年始における 感染拡大防止に向けて



北海道におけるレベル分類

(12/8導入)

0 新規感染者数ゼロを維持

1 一般医療が安定的に確保

現在

2 新規感染者が増加、医療に負荷

3 一般医療を相当程度制限

4 一般医療を大きく制限しても対応できない

移行指標及び対応の目安

レベル	移行指標	対応の目安
0	一定期間(2週間程度)新規感染者数ゼロの日が継続	○基本的な感染防止行動の実践の促進
1	新規感染者が散発的に発生	○特に感染リスクが高まる場面や行動に留意した基本的な感染防止行動の実践を働きかけ
2	①「病床(又は重症病床)使用率」が20%を超える ②「新規感染者数」が10万人あたり15人/週を超える ③「療養者数」が10万人あたり20人を超える ①～③の全てを満たす	○感染リスクが高まる場面や行動の回避を要請等 ○一定期間(2週間程度)感染の拡大が継続する場合には、さらなる制限を伴う要請を行うとともに、まん延防止等重点措置の国への要請を検討 ○さらに、感染の拡大が継続する場合には、レベル3への移行も見据え、緊急事態措置の実施について国と協議
3	「病床(又は重症病床)使用率」が50%を超える	○緊急事態措置又はまん延防止等重点措置の下で、強い制限を伴う要請
4	「病床使用率」が100%を超えるおそれがある	○さらなる強い制限を伴う要請 (例)外出自粛、飲食店の休業、施設の使用停止、イベントの中止、公共交通機関のダイヤの大幅見直し、職場の出勤者数の大幅削減 等

◆ 移行の判断に当たっては、将来の病床数を予測するツールに加え、感染経路不明割合や陽性率など様々な指標をモニタリングし、感染状況等の分析や評価を行う。

◆ 変異株の影響により感染拡大が急速に進む場合など、必要に応じ、レベルの移行や対策を前倒しする。

医療提供体制の強化

最大確保病床数

2,028床

緊急フェーズの病床数

2,214床

宿泊療養施設

2,370室

無料検査の促進

年内から順次開始

時期	対象者	適用場面
平時	ワクチン未接種者 (健康理由等)	民間がサービス提供時に 検査結果を利用する時
感染拡大 傾向時	感染に不安を 感じる無症状者	知事の要請により検査を 受ける時
	ワクチン未接種者 (健康理由等)	ワクチン・検査パッケージ を利用する時

※検査実施者 薬局、医療機関、飲食店、イベント主催者等

ワクチン・検査パッケージ

12/17から 登録受付

飲食店 人数制限の要請時でも

(第三者認証店)

▶5人以上の会食可

カラオケ店 休業の要請時でも

▶収容率50%、カラオケ提供可